

第11回 八東川クリーンアップ大作戦を実施しました

私たち八東川清流クラブは、これまで10年間にわたり「八東川クリーン作戦」に取り組んできましたが、今回から鳥取環境大学、鳥取県八頭県土整備事務所、八頭町、若桜町とともに実行委員会を立ち上げ、名前も「八東川クリーンアップ大作戦」と改め、活動を八東川全域へ広げて取り組むこととなりました。

当日は日焼けするほどの好天に恵まれ、若桜、八東、船岡の3会場に分かれて開会式を行った後、4か所の河川敷で、320名余の参加者が枯草に覆われた湿地や野イバラなどの茂る河川敷でゴミ収集を行い、環境大生と実行委員会スタッフとで分別を行いました。

事前の下見では、八東橋付近を除くとあまりゴミが目立たず、ゴミの量は少ないだろうと思っておりましたが、やってみると予想外に多く、ゴミの量は船岡350Kg、八東400Kg、若桜120Kgと、合計870Kgにもなりました。少し前に行われた砂丘清掃では、4500人で約1トンのゴミを収集したそうですから、比較すると河川ゴミの多さがよくわかります。

今回、環境大学は新入生150名が授業として参加し、来年からは新入生の最初の野外授業として定例化される見通しです。新入生たちはほとんどが新しい長靴を買い揃え、中には鹿の角を拾って楽しそうに取り組んでいる学生もいました。新入生全員がレポートを提出しているそうですから、新入生や学生スタッフの感想を聞かせてもらうのも楽しみです。

今回はまた、今まで以上に多くの事業所や団体の参加がありました。実行委員会形式により対外的な働きかけが強化された成果ですが、受付票に記名のあった企業所・団体の数は、主催者関係を除いて17に上りました。

初めての実行委員会、初めての4カ所作業ということで、良かったことも足りなかったこともあったと思います。反省会で出し合い、次回へつなげていきたいと思います。



ゴミの分別



八東小4年生



若桜橋下流

どんど付近

八東橋下流

隼御門大橋付近

日本河川協会からの助成決定

昨年11月に補助申請していた日本河川協会の平成27年度「きれいな川と暮らそう基金」の採択が決定しました。同基金の制限枠いっぱいの50万円の補助申請に対して、補助額は減額となって20万円に決定。全国で20件の採択、そのうち、広島県の1件と並んで中国地方で2件の中に入りました。

今後の活動計画

(最近の実績分も含む)

- ・4月18日(土) 八東川クリーンアップ大作戦
- ・5月24日(日) 例会・理事会 19:00~ (八東公民館)
- ・5月25日(月) 総会 16:00~ (ペンション姫宮)

【例会(第127回)の開催について】

- ・日時：5月24日(月) 19:00~21:30
- ・場所：八東公民館・例会：
 - ①八東川クリーンアップ大作戦の反省
 - ②平成26年度事業報告・会計報告(案)について
 - ③平成27年度事業計画・予算計画(案)について
 - ④その他

※ 例会にできるだけ出席しましょう!!